

「当院の過去 10 年間の症例に対する新旧 DIC 診断基準の比較検討」に関する研究について

1. 研究の対象

2015 年 1 月から 2025 年 12 月に当院で入院し、産科 DIC として治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

DIC（播種性血管内血液凝固）とは、血液がかたまりやすくなって全身に血栓ができるようになる一方で、その血管を溶かそうとして血を固まりにくくする働きも活性化し出血しやすくなるという複雑な病気です。妊娠した女性は血栓ができやすくもともと DIC を起こしやすくなっており、そこに他の病気が併発することで産科 DIC を発症することがあります。

この研究は研究対象患者さんの過去の電子カルテ情報を用いて、新旧の DIC 診断基準による判定の差異を検討します。この研究を行なうことで当院における新旧の DIC 基準で判定の差が見られた症例の特徴が判明すれば、今後の産科 DIC の治療選択に役立つ可能性が期待できます。

研究期間は、病院長許可日から 2027 年 12 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

上記対象患者様の診療記録を元に、以下の情報を利用します。

- ・患者背景:年齢、基礎疾患
- ・診療記録:周産期事象(分娩週数、分娩方式、分娩時出血量、出生児の体重、Apgar Score)、バイタルサイン(血圧、脈拍数、冷汗・蒼白の有無、意識障害の有無)、尿量、酸素使用および人口換気の実施有無、治療内容(補液、子宮収縮薬、トラネキサム酸、輸血、フィブリノゲン製剤、抗凝固療法の内容と投与量、子宮腔内タンポナーデの実施の有無、手術実施の有無とその内容)
- ・入院日数
- ・血液学的検査:HB 値、血小板数
- ・血液生化学検査:AST、ALT、LD、 γ GTP、Cre
- ・血液凝固検査:フィブリノゲン、PT、出血時間、D ダイマー、AT-3

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出

ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究責任者）：

磐田市立総合病院 産婦人科 医師 栗田綾花

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000